

くまとり議会だより

平成24年5月発行

No.17

発行責任者／熊取町議会議長 鈴木 実
熊取町野田一丁目1番1号 ☎072-452-9023



入学式写真提供：成瀬正夫さん

▲永楽ダムのさくら

6月定例会予定

傍聴にお越しく下さい

○会議はいずれも午前10時から

(6月20日の議会運営委員会のみ午後1時30分から)

○定員は40人、議案書を10冊用意しています。

日程は変更する場合があります。直前にお電話などでご確認ください。

●本会議

6月13日(水)・14日(木)・15日(金)・27日(水)

●委員会 (別室で音声のみ)

【議会運営委員会】6月7日(木)・20日(水)

【事業厚生常任委員会】6月20日(水)

【総務文教常任委員会】6月21日(木)

もくじ

3月定例会

3月定例会	2・3 ページ
平成24年度予算	4～6 ページ
請願・人事案件・意見書	7・8 ページ
一般質問	8～13ページ
会派代表質問	13～15ページ
議会報告会の予定	16ページ

3月定例会

平成24年3月定例会は、3月6日(火)に開会、3月29日(木)に閉会しました。この議会では、町長提案34件、議員提案5件、請願1件を可決しました。

町民栄誉賞表彰条例 (全会一致)

文化・芸術・スポーツで卓越した成果を上げ、本町の名を高めた方に「町民栄誉賞」を授与する。

平成24年4月1日から施行。

常勤特別職員等の給与の特例に関する条例 (賛成多数)

行財政改革の推進として、町長、副町長、教育長の給料を減額するための条例。

町長 72万2千円

副町長 62万円

教育長 58万円

期間 平成24年4月1日から平成25年3月31日まで。

税条例の一部を改正する条例 (全会一致)

地方税法等の改正の法律に基づく条例改正。

たばこ税率 千本につ

き4, 618円を5, 262円に。

平成26年度から35年度までの個人町民税に年500円を加算。(防災の為に財源確保のため)

平成25年4月1日から施行。

勤労青少年ホーム条例を廃止する条例 (全会一致)

勤労青少年ホーム条例は廃止する。

平成25年4月1日から施行。

工事請負契約の締結について (全会一致)

熊取町立中央小学校管理教室棟改築工事について工事請負契約を締結するため。

制限付一般競争入札契約金額

1億8, 130万7700円

契約の相手
(株)長谷川工務店

平成23年度熊取町一般会計補正予算(第6号) (全会一致)

歳入歳出予算の総額に1億6173万3千円を減額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ114億3, 496万3千円とするもの。

歳入では、個人町税5, 200万円の減額町たばこ税1, 500万円の増額、子ども手当交付金3, 996万8千円の減額、学校施設環境改善交付金1, 608万8千円の増額、農業施設災害復旧費補助金4, 012万円の減額、町債3, 770万円の減額等による減額。

歳出では、民間保育所施設整備整備費等補助金1, 992万9千円、子ども手当費1, 000万円の減額、道路新設改良工事費3, 100万円の減額、小学校建設事業費

5, 287万4千円の減額、中学校地震補強工事費4, 289万円の増額等による減額。

印鑑登録条例の一部を改正する条例 (全会一致)

外国人登録法が廃止をされ、住民基本台帳法の一部を改正する法律が平成24年7月9日に施行されることになり、条例の一部を改正する必要があるため。

住民基本台帳法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例 (全会一致)

外国人登録法が廃止され、住民基本台帳法の一部を改正する法律が平成24年7月9日に施行されることに伴い、関係条例の一部を改正する必要があるため。



国民健康保険条例の一部を改正する条例 (賛成多数)

賦課限度額を引き上げ、応能負担の適正化を図るために、条例の一部を改正する必要があるため。

《反対討論》日本共産党

昨年に続く限度額の引き上げで、医療分は49万円、据え置き(国基準51万円)、支援分を1万円引き上げ国基準の14万円、介護分を2万円引き上げ国基準の12万円、合計75万円(国基準77万円)となる。

提案理由には「応能負担の適正化を図るため」とあり、「賦課限度額引き上げによる増収分が、中間所得層の保険料軽減につながる」との説明だが、所得450万円の4人家族、介護分2人の世帯では、現行67万3千円、改定後で68万6千円、1万3千円の負担増

となる。

しかも5年連続の改定で、58万円から75万円へ17万円の負担増。国の制度を抜本的に見直すべきだが、当面の保険料抑制には一般会計からの繰り入れを増やす必要がある。

限度額引き上げは、中間所得層の負担増となる改定であり、賛成できない。

《賛成討論》熊取公明党 限度額を超える世帯が全体の4%を超えれば、限度額を引き上げることになっている。

限度額が上がる事によって限度額超過となっている世帯の保険料は増えるが、中間所得世帯の保険料は軽減される。

約200世帯(3~5%)の高所得世帯は保険料が上がるが、支援分で約6200世帯、介護分で約2200世帯(約62~67%)の中間所得世帯は保険料

が下がる。今回の条例改正は弱者救済策。

保健指導や健康づくり、ジェネリック医薬品の勧奨等医療費抑制に取り組まれることを要望し賛成する。

介護保険条例の一部を改正する条例 (全会一致)

介護保険事業計画の見直しに伴い、平成24年度から平成26年度までの介護保険第1号被保険者保険料率の改正を行う必要が生じたため。

町道路線認定について新たに11路線延長距離555.2mを認定するもの (全会一致)

平成23年度熊取町下水道事業特別会計補正予算(第4号) (全会一致)

歳入歳出予算の総額から7,042万6千円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ1億1,28

1万6千円とするもの。

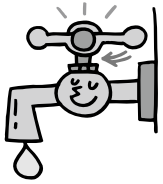
東日本大震災の復興事業の影響から、交付金約3割カットされたため。

平成23年度熊取町臺地事業特別会計補正予算(第2号) (全会一致)

歳入歳出予算の総額から65万6千円を追加し、歳入歳出の総額をそれぞれ3,723万4千円とするもの。

1区画が売れたため。平成23年度熊取町水道事業会計補正予算(第4号) (全会一致)

収益的収入の28万2千円増額。資本的収入の5,070万円の減額。岩手県に職員2名派遣経費負担分と入札減によるもの。



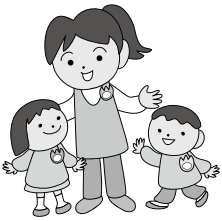
保育所条例改正についての意見

日本共産党

この条例改正は、つばさが丘への保育所新設と一体となった第8保育所の廃止と、町立保育所の名称変更を内容とする改正である。

第8保育所の廃止については、共産党として存続を求める住民要望を伝えてきたが、本町の入所児童数から考えれば、認可保育所の数を一つ増やすことは困難だ。

第8の廃止で町立は5か所となる。町立保育所が子育て支援の中核施設としての責任を果たすよう要望し、賛成にあたっての意見とする。



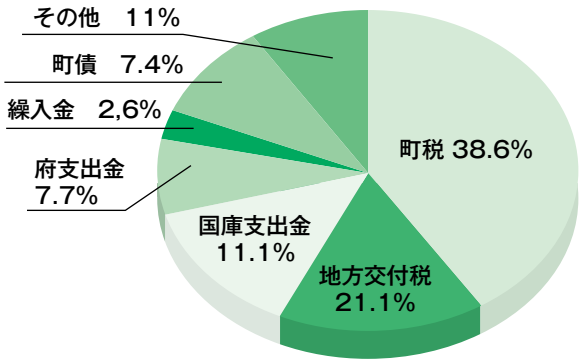
議員の態度表明(○賛成 × 反対 △退場) 態度が分かれたもののみ表示 (議長は、賛否同数の時のみ表明し、議案の成否を決定します)

3月定例会審議案件	議員名	服部	佐古	藤本	鱧谷	江川	重光	矢野	田中	鈴木議長	梶谷	白間	渡辺	奥野	坂上
	会派	新政	一新	龍馬	共産	共産	龍馬	一新	新政	新政	一新	公明	公明	龍馬	共産
副町長の選任同意について		○	○	×	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	○
常勤特別職職員等の給与の特例に関する条例		○	○	×	○	○	×	○	○	—	○	○	○	○	○
国民健康保険条例の一部を改正する条例		○	○	○	×	×	○	○	○	—	○	○	○	○	×
平成24年度熊取町一般会計予算		○	○	×	×	×	×	○	○	—	○	○	○	×	×
平成24年度熊取町下水道事業特別会計予算		○	○	○	×	×	○	○	○	—	○	○	○	○	×
平成24年度熊取町国民健康保険事業特別会計予算		○	○	○	×	×	○	○	○	—	○	○	○	○	×
平成24年度熊取町後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	×	×	○	○	○	—	○	○	○	○	×
活力ある町づくりへの長期展望についての請願書		○	○	×	×	×	×	○	○	—	○	○	○	×	×
4月の保育料値上げの中止、及び「子育て支援」の拡充を求める請願書		×	×	○	○	○	○	×	×	—	×	×	×	○	○

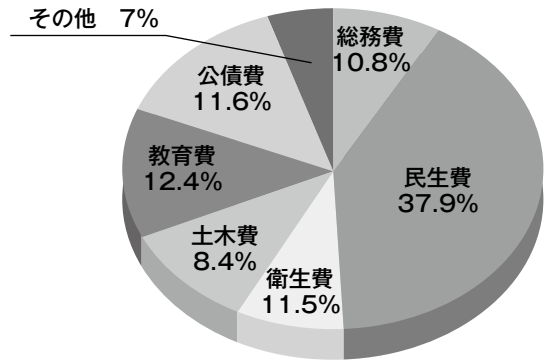
備考：(共産) 日本共産党熊取町会議員団、(新政) 新政クラブ、(一新) 一新の会、(公明) 熊取公明党、(龍馬) 泉州龍馬の会

平成24年度 一般会計歳入歳出予算

歳入予算額 109億2,619万3千円



歳出予算額 109億2,619万3千円



平成24年度 特別会計歳入歳出予算

項目	予算額	前年度対比(%)	主な内容
土地取得特別委員会予算	87万3千円	△ 9.3	土地開発基金に係わる利子
下水道事業特別会計予算	11億1,343万5千円	3.8	下水道整備
国民健康保険事業特別会計予算	48億2,258万1千円	△ 2.9	保険給付費・共同事業拠出金等 被保険者数 12,292人
後期高齢者医療特別会計予算	4億1,943万5千円	10.8	被保険者数 3,809人
介護保険特別会計予算	25億1,659万9千円	△ 3.7	被保険者数 9,801人 認定者 1,697人
墓地事業特別会計予算	1,093万7千円	△ 67.9	
水道事業特別会計	13億6,543万4千円	△ 1.9	

特別会計への意見・要望

日本共産党

国保特会は、限度額引き上げにより保険料を抑えようとしたが、そのような方は限界に達している。国庫負担の増額など、解決を望む。資格証明書や短期証の発行は極力抑えてもらいたい。

介護保険特会は、同額に抑えたことは評価するが、介護職員の労働強化、など国の制度改悪については、改善要求を求められたい。

後期高齢者特会は広域連合議会で値上げされた。後期高齢者が増えれば保険料が上がる制度では破綻する。国へ辞めるよう要望を強められたい。

下水道特会は、整備完了地区における水洗化促進、未整備区域は、整備促進に努められたい。値上げは今の厳しい住民生活を考慮されたい。

予算審査委員会における主な質問

去る、3月9日の本会議におきまして、本委員会に付託された。平成24年度一般会計予算の件、ほか7件の審査を行うため、3月19日・22日の2日間にわたり予算審査特別委員会を開催した。

本委員会では、活発な質疑応答があり、採決の結果、一般会計では可否同数となり、委員長採決で可決。土地取得特別会計予算ほか6件の結果は、賛成多数又は賛成全員で可決し、議長に報告した。

問 総務費の非常勤職員報酬が大幅に増加した理由は何ですか？

答 給与処理及び企画部転入促進担当の嘱託員が増加するからである。

問 「放課後子ども教室」について今後の拡充策と校内図書室の利用は可能か？

答 自治会・町内大学・ボランティアの協力を得て子供たちの安全・安心の居場所づくりとして地域や町内大学と連携し、校内図書室の検討も含めて更に取り組みを進めたい。

問 4月から保育料の値上げが予定されているが、この予算に含まれているか。値上げストップできないか。

答 保育料改定で約1,500万円が計算されている。受益者負担は必要。年少扶養控除の廃止に伴う保育料増にならないよう配慮する。

予算審査特別委員会委員

- 委員長 人子旗子男規則
- 委員 直陽正慶泰員俊
- 委員 谷谷中川間古光
- 委員 糺鯉田江白佐重
- 副委員長

一般会計予算に対し、会派の意見・要望

一新の会

- ① 第二次行革アクションプログラムを着実に実行し、経常経費の縮減及び、町税や国民健康保険料の徴収と財源確保。



- ② 定住転入促進策で実効性のある町づくりの推進
- ③ 保育時間の拡大、低年齢児保育実施の拡充、乳幼児医療費助成、入院医療費助成拡大。
- ④ 地産地消を進め、ブランド商品の創出と、地元農商工業の活性化。
- ⑤ 小型不燃ごみ収集の「ふれあいサービス」の啓発。

- ⑥ ひまわりバスの更なるサービス向上。
- ⑦ 健康で心豊かな魅力ある生涯スポーツの推進。
- ⑧ 地域コミュニティの強化、活力ある協働のまちづくりの推進。
- ⑨ 学校開放の推進による

- ⑩ 貝塚市との飛び地解消。
- ⑪ 熊取アトムサイエンスパーク構想の更なる推進。

熊取公明党

- ① 町税の大幅な減収を考えると町民税や固定資産税の収納率向上に努めて頂きたい。
- ② 子育て支援策ついて中学3年生まで入院・通院に際して拡充策を検討いただきたい。



- ③ 乳がん・子宮頸がんの無料クーポンあくまでも受診率50%の目標達成に努められたい。また大腸がんや胃がんの受診啓蒙活動にも取り組まれたい。
- ④ 緊急物資の備蓄などの見直しが必要であり、防災会議に女性の視点を取り入れることできめ細やかな災害に強い町づくりを構築されたい。
- ⑤ アトムサイエンスパーク構想について患者治療相談窓口を本町内に設け、本町住民にも泉州全域にも受け入れ態勢を広げて頂きたい。

日本共産党

- ① 住民が住み続けたいと思える取り組み、子育て支援・教育の充実によりいっそう力を注がれたい。
- ② 「地域防災計画」を見直し役場庁舎を含む公共施設の耐震化を急がれたい。高齢者世帯の積極的な援助策を検討されたい。
- ③ 恒常的な職務は正職員を基本に。必要な職員の補充に努められたい。
- ④ 「ふれあいセンター」が保健、福祉、医療サービスのの中核施設となるよう機能の充実に努めること。
- ⑤ 保育料値上げの撤回。

- ⑥ 就学援助の支給月を入学・新年度準備に必要な時期に改善すること。
- ⑦ 議会中継の具体化を議会と共にすすめること。
- ⑧ 産業振興ビジョンの具体化へ住民の声を聞き推

- 進へ努力すること。地産地消を進め休耕地をなくすための相談や活用を具体的にすすめること。
- ⑨ 自殺や孤独死を防ぐためのネットワークを進め、相談体制を強化すること。
- ⑩ 「小型不燃ごみ」のステーション収集を。
- ⑪ 消防の広域化は、消防体制が後退しないように慎重に判断すること。
- ⑫ 勤労青少年ホームは耐震改修を行い、住民の活動場所として継続できるように検討されたい。

泉州龍馬の会

- ① 子育て支援・転入促進といった施策は非常に重要なもので、平成24年度からの保育料の値上げについては中止を再検討すべし。

- ② 現在の予算審査方式においては、事業ごとの費用の細目が評価できない。平成24年度の主要施策としてあげられている事業については、その明

細を説明する資料を提示して審議の場にかけるべし。

- ③ 町自体で費用削減目標が明確に示されていない。すべての部・課において歳出削減の目標・項目を明確にすべし。
- ④ ひまわりバスの運行については、運行費を増加させない方向で、住民の要望に応えるべく努力するべし。
- ⑤ 樹木剪定等の予算の大幅増に対しては落葉樹を常緑樹に置き換えることを含めて検討するべし。
- ⑥ B N C T がん治療を中心としたアトムサイエンスパーク構想については、優秀な人材を投入して早急に実現できる計画を明確にするべし。

新政クラブ

- 子育て支援策については、保育所入所者のいる世帯だけでなく、子どもがいる全世帯に対し、広範囲に行っていたきたい。

本会議での予算（一般会計 特別会計）に対する討論

泉州龍馬の会

《反対討論》

子育て支援・転入促進は熊取町最優先項目として取り組むべき施策で、「保育料値上げの中止」や「幼稚園就園補助金の復旧」を予算に組み込むべきである。

現在の予算審査方式では事業ごとの費用内容が評価できない。少なくとも平成24年度の主要施策事業については、その明細を説明する資料を提示して審議の場にかけるべきである。

さらなる歳出削減努力が必要であるが、すべての部・課において歳出削減の目標・項目を明確にして、予算の見直しをするべきである。

.....

日本共産党

《反対討論》

一般会計

①保育料は、一年延期されたが保育所規則の改正によって、この4月から引き上げられ、約1,500万円の収入増をみこんでいる。景気や雇用情勢は昨年から改善されておらず保育を必要とする若い世帯から増収を図るこの予算は納得できない。

②職員削減の方針。昨年度は14名の退職者があり、新採用8名の377名でスタート。アクションプログラムでは平成28年までに職員369名への削減が予定されている。職員数の減少は、大規模災害が起きたときには大きく影響する。災害に強いまちづくりのためにも、これ以上の職員削減はやめるべきだ。

下水道事業

今年1月からの下水道使用料値上げに基づいた予算なので。

国民健康保険

平成24年度、国庫の負担割合が34%から32%になり国の負担の肩代わりを地方に求めている。賦課限度額も連続で上げられ、低所得者層が多い国保ではむしろ中間所得層の負担増となっている。根本的な解決のためには国の財源割合をふやすことが必要だが、高過ぎる国民健康保険料については、一般会計からの繰り入れをふやすなど財政措置をはかられたい。

後期高齢者医療

75歳という年齢で高齢者を差別し、医療内容や健康診断などを別扱いにする問題の多い制度であり、制度そのものの廃止を求めている立場から、この予算に反対する。

一新の会・新政クラブ

《賛成討論》

平成24年度熊取町一般会計予算につきましては、予算編成の時期が町長選挙の時期と重なっていたため骨格予算という枠組みの中で、本町のまちの将来像である「みんなが主役『やすらぎと健康文化のまち』」の実現に向け、各事業・施策を充実させており、特に、税収減の中、学校施設の耐震化率100%の達成、つばさが丘地区における民間保育所の開園、町道小谷穴釜線及び貝塚日根野線における交差点の改良などの取組みに対し評価し賛成しました。

その他、土地取得特別会計、下水道事業特別会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計及び墓地事業特別会計、並びに水道事業会計についても、十分審議したうえで、適正な取組みであると考え賛成しました。

.....

熊取公明党

《賛成討論》

- つばさが丘保育所新設に対しての助成や、「私立幼稚園支援補助金」として多額の財源が投入されるなど「子育て支援策」や「教育の充実」に手厚い施策をしている。
- 乳幼児医療費の助成も、現行の通院医療費就学前までと小学校6年生までを対象に入院医療費に助成を行い、0歳児保育の実施、看護師の配置、スーパーバイザーの配置、コミュニティソーシャルワーカーの配置等数々の手厚い相談活動をしている。
- 3ワクチン（子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌）が昨年度引き続き公費助成される事、乳がん・子宮頸がんなど女性特有のガンに対して無料クーポン通知により着実に受診率向上がみられる。
- 各小学校において災害用備蓄物資の更新や、「総合防災訓練」「緊急情報通信システム」や「自主防災組織」の設置を全自治会に対し、普及啓発・本町住宅の耐震診断・改修設計・改修費用が補助されている。
- 各特別会計の上・下水道会計予算について、南海受水・配水場内の設備工事や送排水管工事を26年度中には完成されたい。

東和苑13号線の下水管理設工事が本年9月ごろ完成予定ですが、既整備区域における早期接続の啓蒙など水洗化の促進を図られたい。

活力ある町づくりへの長期展望についての請願書

採択

請願の趣旨

〈請願者：上垣正純 他11名〉

- 一、雨山に、雨山城再興の魁たる、山林火災対策としての防火水槽を兼ねた、檜風な展望台の建設。
- 一、奥山雨山自然公園又は周辺に、次の事業に協力してもらえる民間企業の誘致。
 - (1) 中高年に憩いと安らぎを与える温浴付宿泊施設の建設。
 - (2) 青少年を鍛え育む場としての合宿所の建設。

反対討論

■日本共産党

雨山城跡を文化財として大切に、町づくりに生かしたいという請願者の主旨はわかるが、温浴施設を誘致すべきという項目は、近隣にすでに施設が多数立地していることを考えれば賛成できない。

■泉州龍馬の会

この請願は、多大な費用をかけて雨山に展望台を建設し、近くに

温泉施設などの建設誘致を要求するもので、建設業者のために血税を使えと要求していることにほかならない。温泉施設で町おこしをするというのは、周辺の状況をみても非常に無謀な計画である。

このような建設計画を進めたいのであれば、請願者は、寄付金を募るなどして大きな負担を町にかけない計画を提示するべきである。

熊取町は、建設業者のための政治から脱却し、子育て支援などの住民優先の政治を行うべきである。

4月の保育料値上げの中止、及び「子育て支援」の拡充を求める請願書

不採択

請願の趣旨

〈請願者：大浦正義・松野隆一〉

- (1) 4月からの保育料値上げを中止すること。
- (2) 中学校卒業まで、子どもの医療費助成を拡充すること。
- (3) 幼稚園児の就園補助金の削減分（園児一人あたり1ヵ月千円）を回復することなど『子育て支援』をいっそう拡充する。

反対討論

■一新・新政クラブ

我々がH23年4月実施の保育料値上げに反対したのは、所得税や住民税の扶養控除の見直しに伴う保育料の取扱いの件や子ども手当の支給額の件等について、国の方針が未定であったためであります。

しかしながら、今回は税制改正の扶養控除廃止等の影響が懸念された保育料については、『年少扶養控除・特定扶養控除廃止の影響がないものとして計算する。』ということとで危惧していた保育料負担に一定の措置が講じられ、子ども手当についても方針が決定するなど、一定落ち着いたところであり、実施時期をH24年度として、保育料を見直すことは妥当であると考えています。

■熊取公明党

公明党初め3会派による「保育料見直しに関する申し入れ書」等を参考にし、保育料見直しは1年先送りされた。今般、保育料は年少扶養控除・特定扶養控除廃止の影響がないものとして計算されるとされ、懸念していた保育料負担に一定の措置が講じられた。保育ニーズに対応する保育サービスの充実に期待したい。

子どもの医療費助成拡充については、24年度入院医療費助成を中3まで拡大すると町長より答弁を頂いている。順次拡大する事は町長の公約でもある。

幼稚園児の就園補助金については、国による就園奨励費補助は毎年増額されている。24年度は、年収680万円以下の世帯に前年度より3,000円増額となっている。町単費の就園補助金より手厚い。

子育て支援は重要施策。第2次行財政構造改革プランの着実な実行により、財源を確保しながら、あらゆる子育て世帯への子育て支援を要望する。

賛成討論

■日本共産党

今、長年の経済不況、雇用の不安定な中、子育ては大変になり、少子化が続いている。子ども手当は、減額され、児童手当と再び名前を変えようとしている。

所得税と住民税は年少扶養控除廃止で、年収400万から500万円の世帯が、自公政権時代の児童手当と比べても減収になっている。

今年は、年少扶養控除に変化がなかったとして保育料を計算するようだが、来年度は未定だ。

経済状況は昨年よりますます悪くなっている。

保育料値上げ中止、子ども医療費助成の通院費中学卒業までの拡大、幼稚園就園補助金の削減分の回復は子育て支援、転入促進に力を注ぐ本町にとって、すべての会派が賛同できる内容である。

ぜひ、子育て支援の実施により、熊取町をより魅力的な町にすべし。

■泉州龍馬の会

今回の一般会計予算で「保育料の値上げ」が提示され、幼稚園児の就園補助金の削減分の回復が提示されていないのは、町長の「子育て支援策の充実」と「転入促進策の充実」という方針に反するものである。

町は「保育料の値上げ中止」で約1600万円、幼稚園補助金で約800万円の財源が必要であるから出来ないとのことだが、「第2次行財政構造改革プラン」の実施により平成22年度予算対比3億5千万円超の予算が削減され、省エネ推進等により約1700万円の削減が可能であり財源はある。

熊取町の魅力を削減しないよう、保育料値上げを中止し、幼稚園児の就園補助金削減分の回復を行うべきである。

議会のインターネット中継設備導入の請願書

継続審査

請願の趣旨

〈請願者：大村敏夫〉

地方議会にとって、最も大事なことは、「住民から信頼される議会」になるということではないか。これに近づくための施策は、あらゆる機会を通じ、あらゆる方策を実施することが肝要と考える。町議会において、インターネット中継設備を平成24年度から導入すること。

意見書を採択

次の意見書を全会一致で可決し、政府など関係機関に提出しました。

- 泉南アスベスト被害の早期全面解決を求める意見書
- 障がい者の権利を保障する新たな総合福祉法の制定を求める意見書
- こころの健康を守り推進する基本法の制定を求める意見書
- 父子家庭支援策の拡充を求める意見書
- 若者雇用をめぐるミスマッチ解消を求める意見書



人事案件について

副町長の選任同意について（賛成多数）

副町長清水正弘氏の任期が平成24年3月31日付で満了するので、同氏の再任について同意を求めるもの。

監査委員の選任同意について（全会一致）

監査委員（識見を有する者）谷口昇一郎氏の任期が平成24年3月31日付で満了するので、同氏の再任を求めるもの。

人権擁護委員候補者の推薦について（全会一致）

人権擁護委員中川弘人氏の任期が平成24年9月30日付で満了するので、同氏の後任として中川隆雄氏の推薦について意見を求めるもの。

選挙管理委員の選挙（全会一致）

選挙管理委員の任期が平成24年3月29日に満了するので、次のとおり選挙するもの。
森崎シヅ子氏、岸本隆弘氏、新田幸夫氏、田中巳義氏

道路工用について

服部 脩一



一般質問

定例会において各議員が行う町政全般に関する質問です。

電柱等の配置等に問題はないか

問 岸和田南海線の平見交差点・芦谷北交差点付近の電柱及び上空線の配置等に問題はないか？

ますが、早急に要望して用地買収も含めて歩道の確保に向けた取り組みを行うとのことですが。

問 小垣内七山線つじヶ丘付近の交差点の歩道幅の拡張と電柱の撤去できないか？

答 歩道拡張事業は、難しい状況であります。歩道上の電柱については、移設について関係者と協議をしていきます。

問 ひまわりドーム出入り口付近の狭い歩道上の電柱に問題はないか？

答 現状の歩道幅員は狭いが、二十四年の工事で約四メートルに拡張の予定であり、電柱による歩行者の通行に支障は無いものと思われま。

問 財政の厳しい現実をとらえて、道路工用料を見直して、事業所間の格差があるので適正にでき

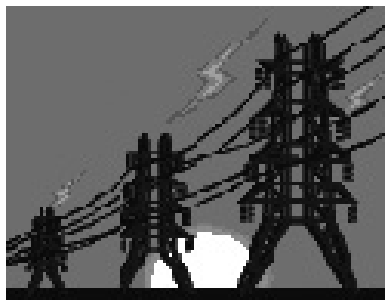
ないか？

答 現状は、近隣の市町とも合わせ適正に工用料を徴収している。

問 道路工用の許可申請の時に申請手数料、許可書交付の時に交付手数料を徴収するべきではないか？ 高槻市で実施している。

大手事業所から、当然、徴収すべきものを、しっかり見直して徴収して町財政をうるおしていただきたい。

答 今後の課題として、検討します。



答 歩道の車道寄りに電柱・信号柱・照明灯を設置し、歩道の幅員も広く上空線についても高さを確保しており問題はな

問 平見交差点からジャスコに向けて、いづごろ歩道を設置するのか？

答 現在、大阪府が道路整備を一時休止しており

東日本の震災廃棄物について
熊取町のPRについて、
熊取町活性化のための開発戦略の検討について

重光 俊則



震災廃棄物について

問 平成24年1月の報道で「大阪府内では熊取町のみが受け入れに協力する」という記事が掲載されたがその経緯は？

答 新聞社からの質問に担当者の思いで回答した内容が新聞に掲載されたもので、町は決定していない。

問 がれき処理について熊取町の今後の対応は？

答 大阪府の受け入れに従い、府内全域の処理施設で処理することになる。熊取町への受け入れは現在検討中で、住民の皆様が安全で安心な廃棄物処理となるように進める。

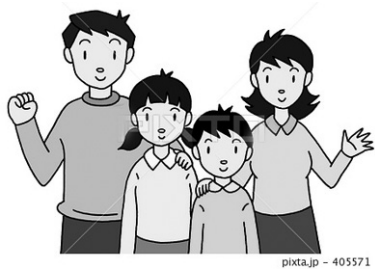
☆放射線管理や焼却灰処分等の安全性と費用の観点から、大阪市の大型処理施設で一括処理し、その他自治体は一般ごみ処

理で協力することを呼びかけるべきである。

熊取町の道路整備計画について

問 若い人たちの熊取町入居促進策について具体的に何を実施しようとしているのか？

答 住宅取得に対する固定資産税の軽減、乳幼児医療費助成等、若い人たちが熊取町に住みたいという施策を進めていく。また、本町の魅力をリーフレット等でPRする。



pixta.jp - 405571

熊取町活性化のための戦略の検討について

問 熊取町内の道路整備計画の中長期的な課題と実施検討はどうか？

答 平成20年3月策定の第2次道路整備計画に基づいて、3か年ごとの実施計画、財政計画を作成して取り組んでいく。

☆町の活性化に必要な道路や橋は早急に整備するべし。

問 アトムサイエンスパーク構想の実現に向けた熊取町の取り組みはどうか？

答 中性子線がん治療を核とした開発を国に申請している。

☆早急に計画を策定しないと開発特区認定されない可能性がある。熊取町が主体となった計画策定を行うべきである。

『地域環境基金』の創設について

矢野 正憲



議会報告会で、省エネ・長寿命・環境に優しいという観点から、防犯灯をLED防犯灯への取

替え要望がある。しかしながら、大きな費用が必要であり、財源確保が大きな課題である。



熊取町のごみ袋は、製造コスト相当分で価格設定をしている。近隣市町

は、ごみ袋の有料化1ℓ 11円。熊取町は、1ℓ 10・5円。半分の価格設定になっている。

今後の制度改正時や事業評価時に、『地域環境基金』の創設という発想に立ち、財源とするべく、ごみ袋の価格引上げ(近隣市町と価格を合わせ)を視野に入れ検討すべきだと考えるが、今後の考えを伺いたい。

行政視察に行った泉大津市は、ごみ袋有料化による収益を積立て、『地域環境基金』を創設している。『ごみ減量推進事業』『環境教育推進事業』『低炭素社会推進事業』

「23の推進事業」に補助金を出し、住民のみなさんに還元している。



答 平成18年12月の廃棄物減量等推進審議会の答申を受けて「本町の指定袋はコスト相当分価格を設定」しており、住民

への負担を最小限にとどめているところです。ごみの減量化も一定の効果をあげており、現時点での基金創設は考えていない。

ただ、泉州地域でごみ袋の価格設定を1ℓ10・5円にしているのは熊取町と貝塚市だけであり、残りの他市町は1ℓ11円の設定となっている。府内や近隣の動向に注視しつつ、『地域環境基金』のあり方について研究して参りたいと考えている。

行政としては、ごみの減量化もリバウンドせず、価格設定を上げるといことは、言いにくいところであると思うが、『地域環境基金』の創設について、政策提言をし

一般質問

熊取駅西側の開発について
通学路について

奥野 博通



何故開発が
進められないのか？

問 熊取駅西側を開発することにより、地価の下落に歯止めがかかり、また経済効果も上がると思われるが？

答 同地区の本町域が市街化区域となっている一方で、大半を占める泉佐野市域が市街化調整区域となっている。泉佐野市とともに一体的に土地区画整理事業を行うことは困難であった。

打開策はあるか？

答 泉佐野市長とのトップ会議で問題提起をしたが、泉佐野市の財政が逼迫していることにより破談となった。新しい市長のもと再度熊取駅西側の開発について話し合う。

つばさが丘児童の
通学路について？

問 町道久保・高田線と町道穴釜・成合線は朝夕非常に交通量が激しい。町道久保・高田線と穴釜・成合線の信号交差点から、ひまわりドーム下の交差点までの区間で、ガードレールの設置により1メートルの歩行者通路が設置されている。歩行者と自転車の通学で非常に危険である。自転車が車道を通れば交通量の激しさから、事故になりかねないのでは？

答 該当道路については優先度の高い路線とし位置づけられていない。ただ通学児童が急激に増加していることから、整備の検討が必要であると考えている。なおドーム下交差点より約50メートルの区間において

2メートルの歩道を拡幅する。

問 つばさが丘の斜面を横切る調整池管理道路があり、山の谷池手前から農道が南中学校まで繋がっている。ここを中学校の通学路にはどうか？

答 検討する。



妊婦健診の公費助成継続！さらなる拡充は継続して検討！
3ワクチン接種公費負担は継続！
乳幼児医療費入院助成を中学3年生まで拡大！

渡辺 豊子



防災対策について

問 学校施設の防災機能強化についてどの様に考えているか。学校施設の太陽光発電設置についてはどうか。

答 非構造部材の耐震化は校舎の大規模改修時に検討したい。通信手段は携帯型防災行政無線の増設配備を検討している。給水槽、仮設トイレ、備蓄倉庫、自家発電については一定は備えているが国、大阪府の見直しをもとに決定していく。

太陽光発電の設置については補助金等の活用等研究・検討していきたい。

命を守る施策について

問 妊婦健診の公費助成の継続とさらなる拡充についてどう考えているか。

答 24年度も公費助成を継続していく。さらなる拡充については、継続して検討していきたい。

子宮頸がん等3ワクチン接種事業についてはどうか。

答 24年度も対象年齢等、23年度と同じ内容で公費助成実施予定。

問 本町の2番目に多い死因は肺炎（全国は4位）。高齢者の肺炎球菌ワクチン接種助成についてはどう考えているか。

答 国の補助事業が創設されていないので、町単独事業として助成は考えていない。

乳幼児医療費助成のさらなる拡充についてはどうか。

答 入院助成を中学3年生まで拡大すべく検討を進めている。財源確保を図り、順次拡大することを目標に取り組んでいく。

認知症予防対策について

問 「脳と体の健康ルーム」として、運動器機能向上サービス事業のタピオ体操と脳の健康教室をセットメニューにして介護予防対策に取り組んではいかがか。

現事業取り組みの前後に前頭葉機能検査と認知機能検査をして、効果を検証することを提案するがどうか。

答 「ふれあい元氣教室」を基軸に事業を展開しているの、新たな事業実施は困難。現事業の効果検証は考えていない。



住民提案協働事業について 広告事業について 防災避難地整備について

佐古 員規



住民提案協働事業について

問 協働事業制度策定による成果及び問題点は？

答 実績では本年度六団体、次年度七団体を採択し、個人提案では今までに三件の採択を行い、住民等の積極的な提案により、行政と連携・協力しながら、まちを活性化していることは「みんなの」から「を」を結集する協働・参画」につながるものでありこれが最も大きな成果と考える。課題としては採択後の詳細協議の運営方法等、よりスムーズに進むよう工夫が必要と考える。

問 数年後には提案出尽くして、同じ団体が形を変えての提案や助成金獲得が目的、行政の考えに迎合の恐れ等の懸念は？

答 有識者からなる推進

委員会ですっかり精査し改善につなげている。

問 追跡調査などは？

答 反省会を順次実施中。

問 ※事業への参加者や関係者の意見収集やPRに努め、更に改善されたし！

広告事業について

問 熱現行の広告事業の自身と収入は？

答 広報とホームページ、封筒広告などにより大口も含め約三百六十万円強の収益がある。

問 公用車広告や町保有施設の有効活用は？

答 施設命名権や公共施設の壁面広告など行っている多くの自治体の事例を参考に検討を進めた

問 庁内の類似業務一元化がでないか？

答 一定の取りまとめを総務部で検討したい。

防災避難地整備について

問 町民グラウンド（つばさ丘方面）及び東小学校（ドーム側）への進入路をもう一路追加は？

答 非常時、町民グラウンドには東小側で二ルート確保、東小ドーム側から階段による搬入搬出が可能な為、現行どおり。

問 ※大イベント時でのグラウンド出口混雑等も踏まえ、緊急時など様々な想定を考えて是非再度検討を願いたい！



大規模災害に備え、防災担当職員の補強が必要ではないか 新たに危機管理課を設け、重点的に取り組んでいく予定だ

坂上 巳生男



地域防災計画の見直し

問 南海・東南海地震の震源域が見直され、奈良県まで拡がった。国の防災計画も修正された。本町の「地域防災計画」の見直しはどうか。

答 4月頃に南海トラフの巨大地震による地震動・津波高の推定結果が、6月頃に被害想定が公表される予定。大阪府は、これらを受けて防災計画を見直す。国・府の情報进行分析しつつ、本町として可能なものから「計画」の見直しを図る。

問 見直しにあたって、住民参加の検討委員会を設ける予定は。

答 防災会議に各種団体代表にも参加頂いており、そこで「計画」の見直しを図っていく。

問 防災担当職員の補強

が必要ではないか。

答 4月より危機管理課を設け、体制強化を図る。



耐震改修の促進について

問 民間住宅耐震改修の取り組みはどうか。

答 出前講座を9回実施。煉瓦館にて「耐震セミナー」を開催、約50名の方に参加頂いた。耐震化率は、平成27年には87%に達する見込み。

問 公共施設の耐震化はどうか。

答 24年度末には目標の90%を達成する見込み。

問 社協との連携について

自主防災を広げる上でも、社協の役割は重要だ。社会福祉協議会との連携はどうか。

答 ボランティア受け入の窓口として、社協にボランティアセンターを開設していただく。町は施設・情報を提供し、社協と連携を図っていく。

役場庁舎など残る10棟については、財政状況を見ながら順次耐震化を進めていく。

問 住宅リフォーム助成

昨年の九月議会で、住宅リフォームを転入促進策のひとつとして検討可能だとの回答であった。

答 本町では平成23年に人口減少の傾向が生じた。住宅リフォーム助成は、転入促進をはかる上で一定効果が期待できる。実施の可否を検討したい。

年金所得者の確定申告の現況について
乳幼児医療助成の更なる拡充について
熊取駅前周辺における防犯カメラの現況等について

藤本 龍



年金所得者の確定申告の現況について

問 本年度から公的年金等の収入金額の合計額が四百万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が二十万円以下である場合には、所得税の申告は不要だが住民税の申告が必要な場合があり、この場合に税務署は各市町村へ行って申告するよう申告相談会場で指導している。高齢の年金所得者がたらい回しをされ負担を強いられ

ている。申告相談会場で住民税申告の窓口を設置してみては？

答 課税事務が集中する申告期間中に職員の派遣は非常に困難であり現時点では考えていないが泉佐野税務署管轄下の3市3町で検討してみたい。

☆税務署主催の申告相談

会場に住民税申告の窓口を3市3町の持ち回りで設け、年金所得者の申告の利便性を高めるべき。

乳幼児医療助成の更なる拡充について

問 町長は今回の選挙のマニフェストで「乳幼児医療助成の更なる拡充について中学校3年生まで」と明記しているが昨年9月の決算委員会

で「今のところ拡充の考えはない」と断言されている。急な政策変更なので選挙対策ではないか？

答 以前から財政状況を勘案し乳幼児医療制度を順次拡充する考えである。☆自ら作成されたマニフェストであるから自ら約束したことを忠実に履行していただきたい。

熊取駅前周辺における防犯カメラの現況等について

問 駅前の防犯カメラの台数及びその財源は？また、新たな設置計画は？

答 現在、1台を府の補助金により設置している。新たに府の補助金により2台を発注し、計3台が3月中旬駅前ロータリーで稼働する予定。☆セコムの見積もりでは青葉台への道、紀陽銀行前の道、佐野台への道にそれぞれ5個、50m間隔で防犯カメラの設置が七百万円で出来る。府の補助金に頼らず町独自の予算で防犯カメラの増設を要望したい。



大阪府教育基本条例案・君が代・日の丸について
第5期介護保険事業での処遇改善策、介護時間は？

饒合 陽子



教育基本条例案について

問 大阪府教育基本条例案は政治が教育に介入し、子どもを競争に追い立てている。この条例案についてどう考えるか？

答 2月府議会へ提出された新しい条例案は「学校ごとの成績発表」や「学校選択制の導入」の文言は削除された。府議会の動向を見ながらも条例については適切に事務を管理し執行していく。

問 高校の学区を一つにし、定員割れの学校を統廃合しようとしている。中学校の進路指導への影響をどう考えるか？

答 決まってから対処していきたい。

☆競争ではなく、国の主権者として暖かく育ててもらいたい。

日の丸・君が代について

問 国民主権の国旗と国歌としてふさわしくない

と考えるが日の丸・君が代・憲法19条思想信条の自由についてどう考えるか？

答 誰の考え方を聞いているのか明らかでないので議場で答えることはできない。

問 卒業式の国歌斉唱の流れとして職務命令、座席表手渡し、確認、報告の文書があるが、熊取町にも来ているのか？

答 これは府の教育委員会のもので熊取町教育委員会には関係ない。

☆強制するのではなく、日の丸・君が代を支持する人もいない人もお互いの思いを尊重する事が大切だと思

第5期介護保険について

問 介護職員処遇改善交付金が無くなり、介護報酬に加算をするようです。利用料が上がるか？

答 加算割合に応じて増加する。

問 24時間の定期巡回・随時対応サービス・複合型サービスの予定は？

答 事業実施が可能となるよう計画を見込んでいます。

問 訪問介護の時間短縮はサービスの切捨てでは？

答 効率的に提供し、利用しやすくなる。

☆介護者の労働強化である。



関西イノベーション・イノベーション国際戦略総合特区の指定から認定！
「武道・ダンス」授業を安全かつ効果的に進めていただきたい。



梶谷 直人

総合特区について

問 特区間の競争を勝ち抜くための戦略は。

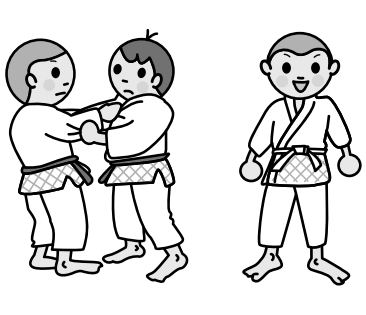
答 国内及び関西の間で熾烈な競争が予想されますが、BNCT実用化の取り組みが国の理解を得られるよう、実験所や大阪府と緊密な連携を図りつつ、具体的な計画づくりに協力するとともに、本町の本気度を示す具体的な取り組みを早急にまとめまいります。

問 研究成果をいかに事業化につなげていくか。

答 実用化には、医療承認と人材育成が急務の課題とされており、特区制度を最大限に活用し、国の支援が得られるように取り組んでまいります。

武道授業の必修について

問 美しいまちづくり条例の効果と展望は？



答 条例は本町の環境美化の促進と美観の保護を図る為平成9年に施行され、本条例に基づき平成10年に熊取駅前周辺を美化重点地域に、また自転車等放置禁止区域に指定、さらには町内小学生はじめ住民とともに町の玄関口の美化に努めている。ペットの糞処理についての広報紙やホームページでの啓発、駅前公園、奥山雨山自然公園駐車場法面への芝桜の植栽など公共施設の緑化にも努めている。

問 教員の指導力は。

答 昭和40年代後半にはすでに、柔道やダンスの授業を実施してあります。実施の歴史は長く、指導についての知識や経験も豊富です。全中学校に武道館を設置しており大変充実しております。☆柔道の授業を安全かつ効果的に進め、授業の充実を図っていただきました。

美しいまちづくり条例の補助金について

一新の会 佐古 員規

問 美しいまちづくり条例の効果と展望は？

答 条例は本町の環境美化の促進と美観の保護を図る為平成9年に施行され、本条例に基づき平成10年に熊取駅前周辺を美化重点地域に、また自転車等放置禁止区域に指定、さらには町内小学生はじめ住民とともに町の玄関口の美化に努めている。ペットの糞処理についての広報紙やホームページでの啓発、駅前公園、奥山雨山自然公園駐車場法面への芝桜の植栽など公共施設の緑化にも努めている。

問 条例に路上喫煙の項目がないが今後罰則強化も含め必要と思うが？

答 現在条例には項目がない。本町としても、吸い殻のポイ捨てなど喫煙者のマナーやモラル意識の問題と考え、先進自治体や近隣市町の状況も参考に、条例制定や過料徴収等、委員会での意見聴きながら対策したい。

問 条例に路上喫煙の項目がないが今後罰則強化も含め必要と思うが？

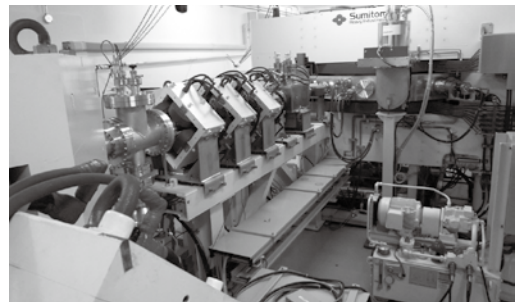
答 現在条例には項目がない。本町としても、吸い殻のポイ捨てなど喫煙者のマナーやモラル意識の問題と考え、先進自治体や近隣市町の状況も参考に、条例制定や過料徴収等、委員会での意見聴きながら対策したい。

問 駅前周辺の美化重点地域ということが住民に周知されているか？

答 看板設置等行っている。路上シート貼付などもっと啓発に工夫を！

問 商業振興事業費の前年度比減の根拠は？

答 本年度減は臨時職員減による。商工会補助金についてはより効果的な補助となるよう目指し、商工会と連携しながら地元商工業振興に努める。



BNCT 加速器

一般質問

会派代表質問

3月(予算)・9月(決算)定例会において会派を代表して行われます。



予算の歳入について 「熊取アトムサイエンス構想」について 奥山兩山自然公園について

新政クラブ 田中 正旗



予算の歳入について

問 地方交付税や臨時財政対策債は、東日本大震災の影響をうけないか。

答 国の平成24年度地方財政計画では、通常収支とは別枠で震災復興特別交付税が確保されており、影響を受けないものと考えています。

問 財政調整基金は、今後の補正予算等で繰入の必要はないのか。

答 今回の24年度予算は、骨格予算として編成しており、6月議会において補正をする場合、財源不足が生じる時には、財政調整基金からの繰入を予定しています。

「熊取アトムサイエンス構想」について

問 「関西イノベーション国際戦略総合特区」に指定された、ホウ素中性子補正療法(BNCT)の

今後の見通しについて。

答 BNCTは現在、加速器メーカーや薬剤メーカーと連携して、治験開始準備が進められている。昨年国の「国際戦略総合特区」の指定を受け、医療承認のための規制緩和、人材育成への財政支援が得られるよう努力しているところです。

奥山兩山自然公園について

問 所信表明の児童公園の整備について。

答 自然公園と永楽墓園の間の山林に、子どもが遊べる遊具の設置やウォーキングコースを造るなど、家族みんなが楽しめる公園の整備を考えています。

アスレチック広場や芝生広場はどうか

答 アスレチック広場の遊具は古くなっていった

で、撤去しました。

☆アスレチック広場を駐車場にして、芝生広場の活用を

問 兩山から「西ハイキングコース」への山道は案内もなく、わかりにくい。

答 この山道は、民有林であり、積極的に利用を促すことが難しい。

☆案内板をつけるなどして、わかりやすくしてほしい



兩山からの眺望

行財政改革・具体的な歳出削減策について 高齢者の支援について

泉州龍馬の会 重光 俊則



具体的な歳出削減策について

問 委託料、工事費、人件費、需用費について具体的な歳出削減策とその目標額はどうか

答 平成22年度から26年度までを計画期間とする「第2次行財政構造改革プラン・アクションプログラム」に掲げた主要改革項目に取り組んでいる。平成22年度的一般会計決算においても実質収支黒字をうみだすことができた。今後も同アクションプログラムを着実に実施していく。

☆素晴らしい成果を上げている日本の市町村のやり方を勉強し、さらなる歳出削減の努力をすべきである。

昨年9月議会での建設工事の最低制限価格設定基準の見直しが行われ、本年度10月以降の工事契約落札率は平均で85・3%となっている。平成22年度の平均落札率は81・5%で、大幅な増加となっている。なぜこの時期に設定基準の見直しを行わないといけないのか

答 大阪府下の自治体でも国基準への移行が進んでおり、半数の自治体と同様な変更を行っている。☆平成23年10月以降は公営建物の耐震補強などの大型工事が数多く計画されている。この基準変更による町の損失は非常に大きい。建設事業者のための政治ではなく、住民重視の政治を行うべきである。

高齢者の支援について

問 高齢者が介護事業にあまり負担をかけることなく元気に暮らせるための支援施策は不十分と思われる。町内の長生会活動の支援やシルバー人材センターの支援はどうなっているか

答 長生会への大阪府の補助金制度が変更され、それに準じた補助金交付を行う。また、「高齢者の就労の促進」については、高齢者の社会参加や生きがいづくりを目的にシルバー人材センターに支援を行っている。



学童保育保護者負担と「放課後子ども教室」の拡充は？ ため池堤体の野焼きは行政指導の対象となりえるか？

熊取公明党 白間 泰男



学童保育料と「放課後子ども教室」の拡充について

差額を保護者負担として
いることから近隣市町に
比べ高額になっている。

問 NPO法人運営の学
童保育所の利用者負担が
近隣市町に比べて割高な
のはなぜなのか？勤務時
間(午前中並びに時間外勤
務)の利用額を保護者の上
乗せしていないのか？

NPO法人も保護者負
担額については、認識し
現在協議を進めている。

「放課後子ども教室」
の現状と今後の拡充につ
いて、図書室の利用は可
能か？

「放課後子ども教室」は
平成22年度11団体の協力
を得て、学習活動が43
日、体験交流活動は16
9日実施している。

答 本町に於ける学童保
育料は、平成16年度より
1万2千円となっている。

地域や大学の協力を得
て子供たちの安全・安心
の居場所づくりを確保す
るため学校・家庭・地域
と連携し、更に取り組み
を進めていきたい。

近隣市町の保育料が概ね
5千〜9千円で比較する
と高額です。学童保育
は、NPO法人が運営
し、町は運営を補助して
いる。

図書室の活用について
は、検討する。

一方保護者負担となる
保育料は、NPO法人経
費と本町からの補助金の

問 住宅街に隣接するた
め池堤体野焼きは、法律
的に問題ないと理解して
いる。しかし住民から苦
情があった場合、改善命

野焼きの現状と今後の 対応について

令、行政指導の対象とな
りえるのか？

答 本町には、永楽ダム
を含めて81か所の町有た
め池がある。維持管理
は、土地改良区並びに水
利組合が実施している。

刈り取った草の処分は
害虫の除去等を目的に毎
年1回焼却を実施し、消
防署への届け出、近隣住
民に事前周知並びに当日
の風向き等を考慮してい
る。ここ2年間焼却につ
いての苦情はない。運搬
車まで刈り取った草を運
べば処分を検討する。



大原池堤体の野焼き

問 熊取町は単独の道を歩んできた歴史のある町。
町長が考える将来像は？
権限移譲・広域行政を推進し、積極的に議論
や研究に参加する。
日本共産党熊取町会議員団 江川 慶子



熊取町の将来について

問 大阪都構想では30万
人規模の合併が予定され
ている。町長の考えは？

答 大阪都構想は地域政
党の主張であり正式に認
知されていない。本町の
行政運営へも影響があれ
ば動向を注視しつつ議論
や研究に積極的に参加し
ていく。将来を見据え、
権限移譲や広域行政の推
進をし、大阪府との連携
を図っていく。

にかかわる重要な決定機
関であるので前向きにと
りくまれない。

答 緊急性、重要性、優
先度を含め住民の声を聞
き慎重に対応したい。

国民健康保険について

問 ①子どもの無保険の
状況は。②保険証の役場
へのとめおきについては
郵送を。③一部負担金減
免制度の拡充は。

答 ①高校生世代以下の
子どもに短期証を交付。
無保険の子どもはいな
い。②窓口更新の対象者61
5世帯中144世帯が未
更新。③今年度内に具体的
な運用を行う。周知させる。

東学童保育所を校区内に

問 東学童保育所の1ク
ラブは北校区にある。一
日も早く校区内移設を求
めるがいかがか。



下水道整備の促進を

問 事業費を増やし整備
の促進を求めるがどう
か。

答 現在、下水道普及率
74・9%。昨年度は大震
災で交付金3割カット。
その分平成24年度は増額
になる。国の補助を最大
限に活用し、整備ペース
の向上をはかる。

平成24年度 議会報告会の予定

皆さまのご参加をお待ちしています

(議会だよりをお持ちください)

住民の皆さまと議員との自由な情報及び意見交換ができるよう、議会基本条例に基づき「議会報告会」を開催しています。

*この議会報告会は、区（自治会）単位で年1回開催しております。

	議員名 (○班長)	5月実施 3月議会報告	8月実施予定 6月議会報告	11月実施予定 9月議会報告	2月実施予定 12月議会報告
1 班	○服部 脩二	つばさが丘北・西 (合同)	美熊台 公社熊取 朝代	泉陽ヶ丘 水荘園 大久保・ サニーハイツ	和田 成合 関空国際
	坂上巳生男	… 5月19日(土) 午後7時			
	渡辺 豊子	緑ヶ丘… 5月20日(日) 午前10時			
	奥野 博通	五月ヶ丘… 5月20日(日) 午後1時30分			
	佐古 員規	小谷… 5月20日(日) 午後3時30分			
2 班	○重光 俊則	大久保… 5月5日(土) 午後7時	野田 長池 翠松苑	五門 つつじヶ丘 七山	池の台 グリーンヒル
	鈴木 実	紺屋… 5月12日(土) 午後7時30分			
	矢野 正憲	青葉台… 5月19日(土) 午後2時			
	江川 慶子	東和苑… 5月20日(日) 午後2時			
3 班	○鱧谷 陽子	希望が丘… 5月12日(土) 午後7時	大原 桜が丘 新野田	大宮 山の手台 南山の手台	高田 久保
	田中 正旗	自由が丘… 5月19日(土) 午後7時			
	白間 泰男	若葉… 5月20日(日) 午後6時			
	藤本 龍	小垣内… 5月27日(日) 午後8時			

町議会ホームページの紹介

町議会のホームページでは、議員名簿・議会傍聴・請願と陳情・定例議会の日程・質問など公開しています。また、会議録の閲覧もできますのでご覧ください。

熊取町議会

検索

訃報

4月7日糺谷直人議員が、お亡くなりになりました。ここに、慎んでお悔やみ申し上げます。

編集後記

新年度もはや一ヶ月を過ぎようとしております。この春、遅咲きの桜のもと不安と期待で一杯であった新入社員の方や、学校に入学された方は新しい環境に慣れ、ご活躍されていることと思われまます。

我々広報委員も一年を経ようとしております。読みやすい議会だよりを目指してさらなる改善を行いたいと思っておりますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

広報委員会

委員長 矢野正憲
副委員長 鱧谷陽子
委員 田中正旗
委員 渡辺豊子
委員 重光俊則
委員 藤本龍

